

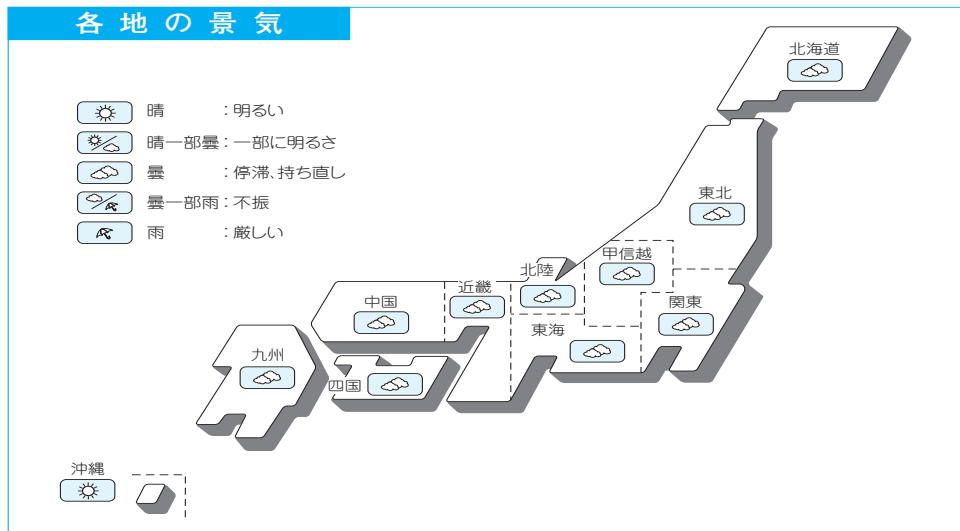
全国地方銀行協会

地方経済天気図

(平成28年9月発表分) から

足踏みが続く

1. 各地の景況感



- 北海道**…輸出は北米向け輸送機械が減少。生産は鉄鋼が減産し、弱含み。
- 東北、甲信越**…住宅建築は上向き。公共工事、生産は弱含み。
- 関東、東海**…乗用車や衣料品販売が振るわず。輸出はアジア向け一般機械が減少。生産は一進一退。
- 北陸、近畿**…公共工事は持ち直し。設備投資は伸び悩み、輸出は低調。
- 中国、四国**…住宅建築は上向き。個人消費は横這い。
- 九州**…熊本地震の影響が和らぎ、生産や観光が徐々に回復。
- 沖縄**…観光は国内客、外国人客ともに増加し、好調を継続。個人消費も持ち直し。

2. 東北の状況

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢

東北の景況は、住宅建築が上向き、雇用情勢が回復に向けた動きにあるものの、公共工事、輸出が弱含むなど、横這い。

個人消費は、大型小売店販売において衣料品が伸び悩み、横這い。住宅建築は、持家、分譲住宅が増加し、上向き。設備投資は、需要の先行き不透明感から、非製造業で投資抑制姿勢がみられ、伸び悩み。公共工事は、国、県、市町村が減少し、弱含み。輸出は、鉄鋼、一般機械が減少し、弱含み。

生産活動は、一般機械、電子部品・デバイスが減少し、やや弱含み。観光は、観光地への入込客が増加するなど、やや上向き。雇用は、卸・小売業、医療・福祉、サービス業で新規求人数が増加するなど、回復に向けた動き。

先行きは、横這い圏内で推移するとみられている。

(全国地方銀行協会「地方経済天気図」9月14日発表分より抜粋)